



学校だより ～三力一心～

平岩小中学校
校長室通信 No.7
平成28年6月3日

自慢させてください

この通信は、不定期ですが、
月2回ほど発行します。

早いもので新年度スタートから2か月が経ちました。

子どもたちの頑張りはますます目を見張るものがあります。でも、今回はうちの先生たちの自慢をさせていただきます。

実は、7月14日に「支援訪問」なるものが計画されています。これは、日向市教育委員会が計画するもので、本校職員に教育委員会の指導主事が加わって本校の課題を解決するための協議・研究をしていきます。その際、1名が学校を代表して授業を行い、全職員がそれを参観して、よりよい授業にするために意見を交わすことにしています。

一般的には、この授業者を決めるのにひと苦労します。大勢の同業者から自分の授業を見られるのは緊張もするし、話題提供のためにかなりの準備を要するからです。その調整をするために、だいたい教頭先生が苦労します(´_`)

ところが、平岩小中学校は違います。「自分がやります。」「私がしてもいいですよ。」と、自ら手を挙げる先生が何人もいて、逆に絞るのに気をつかうほどです。「はい。はい!」と手が挙がるのは、まるで、ダチョウ倶楽部みたいですが、お笑いとは違うのは「どうぞ、どうぞ。」とならないところ。やっぱり最後は教頭先生の調整により授業者を1名に決めてもらいました。

やる気に満ちあふれた先生たちの姿勢に、ただただ頭が下がる思いです。

「支援訪問」のことを一つの例に挙げましたが、他にも先生たちの「意気」を感じるものがたくさんあります。昼休みに合唱指導をしてくれる先生、施設の不備にすかさず対応してくれる事務の先生、廊下で仕事をしながら子どもを見守る先生……。とにかく、平岩小中学校の職員集団はやる気に満ちあふれています。

きっと、子どもたちもそのことを感じ取っているはずですが、校長を含めてperfectな集団とは言い切れませんが、全員が子どもたちのためにという熱い思いをもっています。

基本的に身内の自慢話は嫌いなのですが、どうしてもうちの先生たちのことだけは書きたくて紙面を使わせていただきました。

保護者の皆様には、来校された折に職員のエネルギーを感じていただけたらと思っています。もし、活気が感じられなかったら校長にお知らせください。



気になっています

5月の後半に入って体調を崩す子どもが目につくようになりました。熱発、気分不良、頭痛……。

もちろん、気候の変化も影響しているのですが、どうも生活のリズムや食事にも気を配る必要があります。

あちこちからかき集めた情報によると、夜遅くまでテレビを見たり、ゲームをしたり、スマホを触ったりしている子どもがいます。また、朝ギリギリに起きてご飯をしっかり食べて来なかったりする子どもも……。

体調を崩すことで本人が辛い思いをする上に、授業が受けられないことで学習にも影響が出てきます。

これから一層暑くなります。今一度、子どもの食事、睡眠について振り返ってみましょう。育ち盛りの子どもだからこそ、今が大切です。

やはり基本は「早寝」「早起き」「朝ご飯」です。十分な栄養を摂って脳を活性化し、勉強に集中して賢くなる(*^▽^*)

全ての子どもが元気に学び、体を鍛えてほしいと思います。

中学校総合体育大会

今月の11日(土)、12日(日)、17日(金)に日向地区の中学校総合体育大会があります。本校からは、男子バスケットボール、女子ソフトテニス、男子卓球、剣道、陸上の各競技に生徒が出場します。

先日の選手推戴式では、卓球部主将の松葉励仁さんが堂々と選手宣誓してくれました。朝に夕に、土曜日も日曜日も、練習に精を出してきた生徒たちの活躍に期待しています。

これまで練習の様子を見てきましたが、部活動の中で、中学生らしいはつらつとした動きが見られるようになってきました。

大会本番でも「平岩」の看板を背負って、ねばり強く戦ってくれると思います。どうぞ期待です。

人間は楽しんでいるとき 最高の力を発揮する

「遊びに生き生き」こんな人が多いと思います。が、本田宗一郎さんは「仕事も楽しみながらやれ」という主旨の言葉を残しています。勉強も楽しみが加わればかなり成果が上がりそうですね。探究心や好奇心が人の力をぐっと伸ばすのかもしれませんが。多少ずれていても子どもの関心を大切にしたいですね。

